

金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 教員公募

記

1. **募集人員**：テニユア・トラック助教 1名
2. **所 属**：理工研究域地球社会基盤学系
3. **専門分野**：水圏科学分野（水災害適応型社会，水資源管理，河川環境など）
4. **職務内容**：SDGsの観点から，地球温暖化に伴う気候変化へ適応した，水災害に対して安全で強靱な地域づくりや，安定的な水資源活用の実現，河川環境の保全や回復等について，新たな未来社会実現に資する水圏科学分野の研究を行って頂きます。水理学や地球流体力学などを基礎としながら，数値シミュレーションや大規模データ解析，機械学習などの数理科学的アプローチを応用した社会基盤分野におけるデジタルツインの実現や，情報科学や社会科学等の異分野との融合を積極的に推進できることを期待します。また，地球社会基盤学系が進める自然災害・防災研究グループ（先進的なハザード評価やデジタルツインの実現によるリスク共生型社会の創生に関連した研究に取り組む）と連携して研究を行って頂きます。
5. **教育担当**：理工学域 地球社会基盤学類
大学院自然科学研究科博士前期課程 地球社会基盤学専攻
6. **担当科目**：地球社会基盤学類の基礎教育科目及び専門分野に関わる科目（流体力学・水理学や実験実習等）を担当していただきます。また，大学院における教育として，大学院自然科学研究科博士前期課程地球社会基盤学専攻の講義，演習および研究指導を行って頂きます。
7. **応募資格**：
 - （1）着任時に博士の学位を有する研究者。
 - （2）将来に渡って優れた研究・教育成果を期待できる経験と資質を有すること。研究・教育に強い熱意を有すること。
 - （3）本学着任後，上記専門分野において幅広い視野に立って研究を行う能力を有すること。また，地球社会基盤学系の教員と連携して研究・教育活動を行える能力と意欲を有すること。
 - （4）本学のグローバル人材育成の趣旨を理解し，英語による講義，および研究指導が行えること。国籍は問わないが，日本語による講義および学生や教職員とのコミュニケーションに不自由しないこと。
8. **着任時期**：2024年4月1日以降のできるだけ早い時期
9. **勤務形態**：テニユア・トラック助教（任期は原則5年）
テニユア付与の可否については，任期満了前の所定の時期に研究・教育実績に関する学内審査を行います。学内審査の結果に応じて，任期満了後にテニユア准教

授への昇任又はテニユア助教への移行が可能です。

テニユア審査において、テニユア・トラック期間を延長することが認められた場合（最長 3 年間）は、延長後の期間の最終年次に再度審査を実施します。

本学テニユア・トラック制度の規程については、下記 URL をご覧ください。

<https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2022/12/tenure.pdf>

※テニユア付与基準の概略

- (1) 国内外で、分野における研究成果が特に優れていると認められること
- (2) 適正に計画された研究計画が達成されていること
- (3) 十分な競争的研究資金を獲得していること
- (4) 学生に対する教育成果（研究指導および講義内容）が優れていると認められること

10. 給 与：年俸制（その他：（1）を参照）

11. 待 遇：研究経費として初年度 80 万円程度を措置する予定です。

12. 応募書類：

- (1) 履歴書（写真添付、電子メールアドレスも記入のこと）
- (2) 研究業績目録（査読付き原著論文、著書、総説・解説、国際会議録、特許、その他）
- (3) 主要論文 3 編以内の別刷（コピー可）
- (4) これまでの研究概要（800 字程度）
- (5) 今後の研究計画と教育に対する抱負（800 字程度）
- (6) 受賞及び招待講演などの特記事項、実務実績、競争的研究資金の獲得状況など
- (7) 推薦書（金沢大学理工研究域地球社会基盤学系長宛）または照会可能な方 1 名の氏名・所属・本人の連絡先（電話番号、電子メールアドレスを含むこと）

上記（1）、（2）、（4）、（5）、（6）は、下記 URL に掲載されている「個人調書」に記入の上、応募してください。

<https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/researcher/koubo.html>

13. 応募締切：2023 年 12 月 20 日（水）必着

14. 選考方法：書類選考の上、候補者の面接を行います。面接には英語による模擬講義を含みます。面接の旅費等は自己負担となります。書類選考および面接結果については、本人に直接通知します。応募書類は返却しません。応募に関する個人情報は、本件の選考以外の目的には一切使用しません。

15. 書類提出：応募書類は PDF 形式で電子メールにて提出ください。提出先は下記の通りです。
金沢大学理工研究域地球社会基盤学系 教授 谷口健司

E-mail：taniguti@se.kanazawa-u.ac.jp

※メールのタイトルは「地球社会基盤学系水圏科学分野教員公募・応募書類」とし、添付ファイルとして提出してください。

※メールの容量は最大 10MB です。メールサイズが 10MB を超える場合は、ファ

イル送信サービス等を利用して応募書類を提出してください。

※メール受信後、受領のご連絡を差し上げます。24 時間以内に受領の連絡がない場合は受付が完了していません。再度提出をお願いします。

※応募書類は選考終了後廃棄します。

16. 問い合わせ先：金沢大学理工研究域地球社会基盤学系 教授 谷口健司

E-mail：taniguti@se.kanazawa-u.ac.jp

17. その他：

- (1) 就業規則および年俸制については、下記 URL をご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

- (2) 金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります。下記 URL をご覧ください。

<https://sgu.adm.kanazawa-u.ac.jp/kusgu/project.html>

- (3) 金沢大学ではダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは下記 URL をご覧ください。

<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

- (4) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、理工研究域では女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

- (5) 適任者がいない場合、採用を見送ることがあります。

以上